

## 令和6年度 第2回 町長タウンミーティング

日時：令和6年9月8日（日） 9：30～11：30

場所：丸山公民館

参加人数：25名（丸ノ内地区在住の方）

意見交換（質問および回答内容は、要約・集約したものを掲載しています）

①

○丸の内地区、伊奈氏屋敷跡について、どういうところを新しく発掘し、新しく売り込んでいけばよいでしょうか。

### 町長回答

◆丸の内地区は、大変貴重な歴史と伝統があるところだと思っています。

例えば、丸の内地区の中で伊奈忠次公が住んでいた場所や、本丸、武家屋敷があった場所などがわかる資料館のようなものがあると、この地に来られた方に喜んでいただけるのではないかと思います。

②

○原市沼調節池について、地区の住民にとって一番良い形にするにはどのようにしていけばよいでしょうか。伊奈氏屋敷跡と関連させて発展ができればよいと思っています。

### 町長回答

◆原市沼調節池に関しては県が行っている事業ですので、町としては、地元の要望を伝えていくことが必要だと思っています。伊奈氏屋敷跡との相乗効果が発揮できるような形にできたらと考えています。

③

○丸の内地区も高齢化が問題となっていると感じています。

### 町長回答

◆伊奈町は埼玉県で第9番目に平均年齢が若いまちではありますが、高齢化はどこも進んでいると思います。こどもたちがまた戻ってきてくれるような政策を行っていくことが大事なことだと思っています。

④

○散策路や頭殿権現を綺麗に維持していきたいが、地元の方たちも高齢化し、草刈りなどが難しくなっています。枯葉、枯枝も多く、踏んだり汚したりしないようにするための対応をしてもらいたいです。

### 町長回答

◆お客様が散策に来たときに自由に見学できるような状態にすることはとても大切なことだと思います。地域の皆さんと協力し、ボランティアを募集するなどして進めてまいります。

⑤

○この地区の土地を相続した人が、ここに住んでいないから町に土地を買ってほしいと申し出たが断られたと聞きました。町で買い上げてくれないのでしょうか。

○この地区には文化財の関係で売ったり貸したりが難しい土地がありますが、固定資産税は免除にならないのでしょうか。

### 町長回答

◆町が土地を譲り受けるかどうかは、町民の皆様や町のためになるかという点で判断することとなります。また、空き家の相続が増えていると感じています。町でも対策協議会を作り、専門家の方と一緒に空き家対策に取り組んでいるところです。

文化財保護法の指定を受けている土地に関しては、土地を管理するための補助があっても良いと考えています。県にも話をしてみたいと思います。

⑥

○物見台を綺麗すれば、観光にも良いと思います。

### 町長回答

◆物見台には価値があると思っています。土地の持ち主の方と交渉を進めていきたいと思っています。

⑦

○原市沼調節池事業の計画について、専門的な設計計画の説明を受けたが実感がわからないので、わかりやすく全容を教えて欲しいです。

### 町長回答

◆原市沼調節池事業は県が行っていますが、県によると、完成時期は未定となっている状況です。地元の方のご意見や要望は、町から県に伝えてまいります。

⑧

○新幹線の側道と原市側を繋ぐための架橋をしてほしいです。原市沼を将来観光化するとした場合に必要だと思います。

### 町長回答

◆橋を架けることについては、関係機関との調整や金銭的な面などハードルが高いですが、地元の方のご希望があることは承知しました。

⑨

○丸の内地区を観光化するには、丸山駅周辺の整備が必要です。お店が少なく、夜は真っ暗で怖いです。開発が難しいかもしれませんが、発展できるようお願いします。

#### 町長回答

◆丸山駅周辺の環境や、上越新幹線の一番低い側道の整備は、ぜひ進めていきたいと思いません。

⑩

○丸の内地区の観光化のため、遊歩道の整備をお願いしたいです。草や倒木、木の枝により自由に行き来できず、景観上も良くないです。

#### 町長回答

◆ボランティアを募集して散策路の整備をしたいと思っています。その際は、地域の皆さんもご協力をお願いいたします。